

5月12日の中国四川省の地震について

M7.9、逆断層型

2008年5月12日15時28分頃（日本時間）、中国の四川省でマグニチュード(M)7.9の地震が発生しました。この地震は地殻内で発生した地震で、発震機構（GlobalCMT解）は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型です。この地震について、気象庁は同日15時55分に「遠地地震に関する情報」（日本への津波の影響なし、日本国内向け）を発表しました。

報道によると、この地震により中国で推計で5万人以上の死者が発生している模様です。

この付近は大きな被害を伴う地震が度々発生している場所です。1900年以降では、今回の地震の100kmほど北で1933年8月25日に発生したM7.5の地震により死者6,865人の被害が生じました。また、今回の地震の700kmほど南で1970年1月5日に発生したM7.8の地震により死者15,621人の被害が生じました（Mと被害は宇津の「世界の被害地震の表」による）。

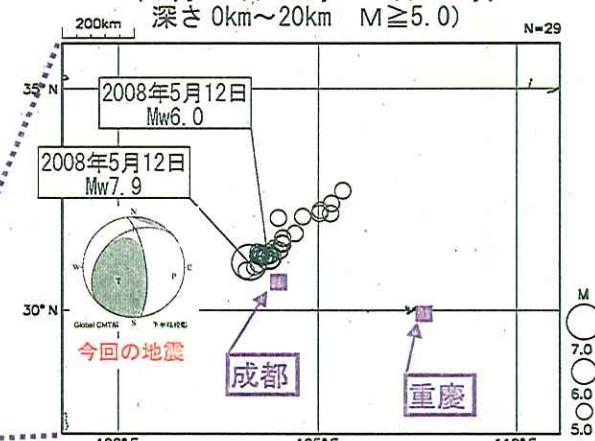
被害を伴った地震の震央分布図

(1970年1月以降、本震まで描画、M \geq 6.0、深さ0~100km)

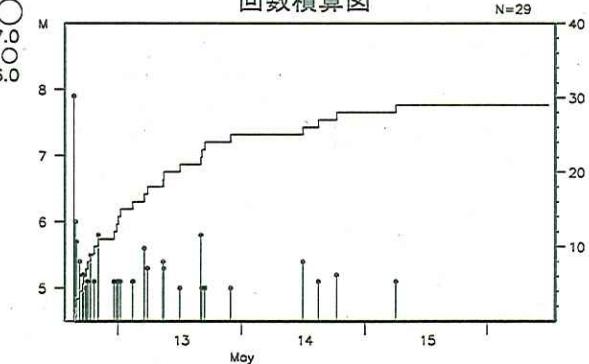
2003年7月までは宇津の「世界の被害地震の表」、それ以降は米国地質調査所による。



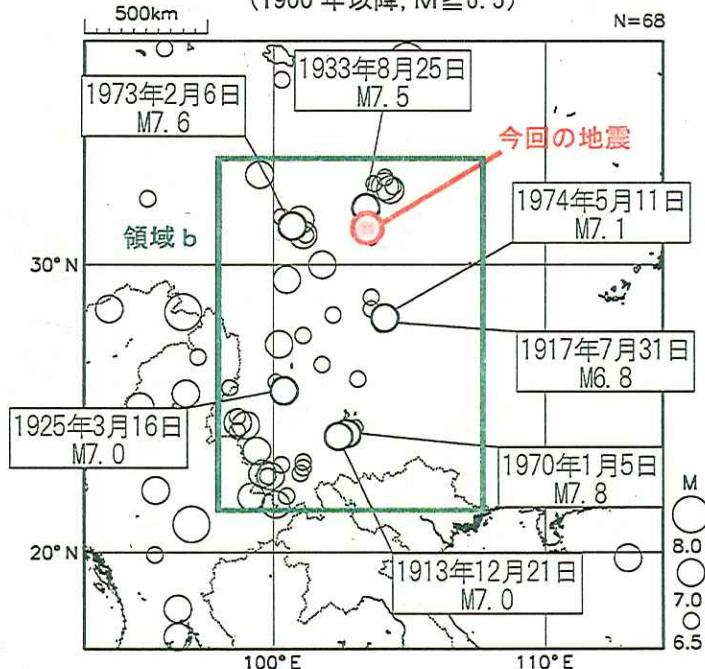
領域aの震央分布図
(5月12日15時~16日12時、深さ0km~20km M \geq 5.0)



領域aの地震活動経過図と回数積算図



過去の被害地震の震央分布図（四川省周辺）
(1900年以降、M \geq 6.5)



領域bで発生した死者1,000人以上の地震

年月日	M	死者	負傷者
1913年12月21日	7.0	1,314	1,530
1917年7月31日	6.8	1,879	582
1925年3月16日	7.0	5,808	8,303
1933年8月25日	7.5	6,865	1,925
1970年1月5日	7.8	15,621	26,783
1973年2月6日	7.6	2,199	2,743
1974年5月11日	7.1	1,541	1,600

(宇津「世界の被害地震の表」による)